

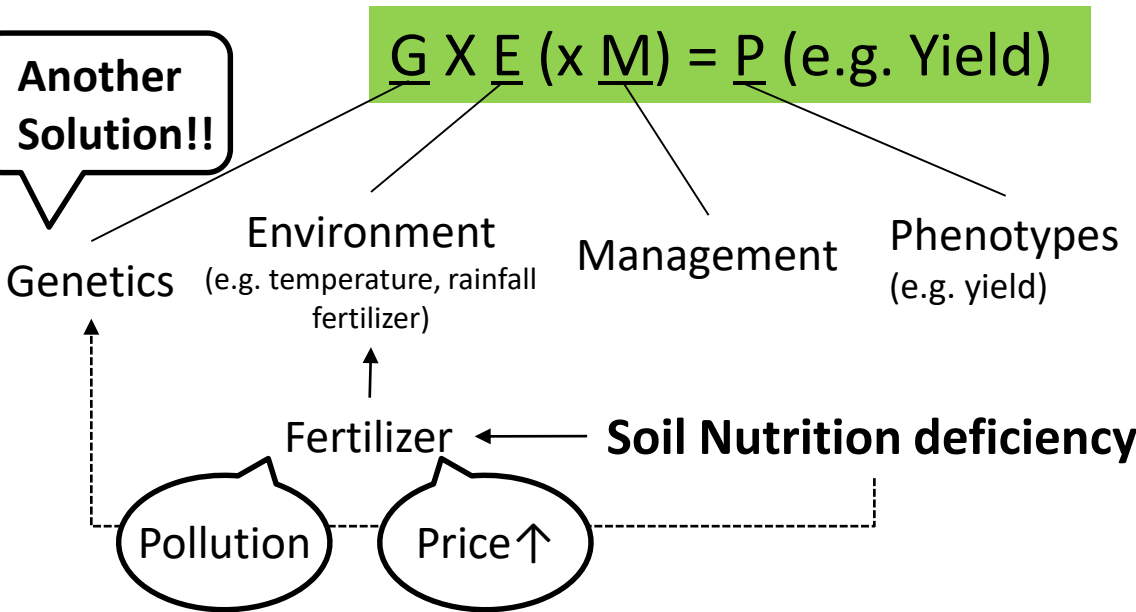


# リン欠乏土壌に対するコムギ有用遺伝資源の探索とフィールドへの応用

Genetic research and field application using advantageous wheat genetic resources to improve tolerance to soil phosphorus deficiency



鳥取大学乾燥地研究センター  
プロジェクト研究員 山崎 裕司



- 世界中で栽培されているコムギは、世界中その多様な土壌環境で生育されている。
- 収穫量を増やす目的で、肥料を用いることで、各々の土壌環境をコムギにとって最適化してきたが、肥料価格の高騰や過度な使用による水質汚染などが発生しているため、他の解決策を持ち合わせる必要がある。
- 遺伝的多様性は環境を変える以外の選択肢になり得るのではないか(特に限界地にて)。

GxEに基づいた、表現型、土壌環境、遺伝的多様性の相互関係について

## リン欠乏土壌において、優れた環境適応性を持つコムギ系統を選抜

- 様々な土壌環境由来の野生コムギゲノムが入った派生合成コムギ集団系統から選抜
- 環境適応性を収量、バイオマス、元素吸収量などで評価
- リン欠乏土壌に対する適応遺伝子の特定
- 将来的に、乾燥地・限界地などの土壌栄養が過酷な環境でのコムギ育成への応用